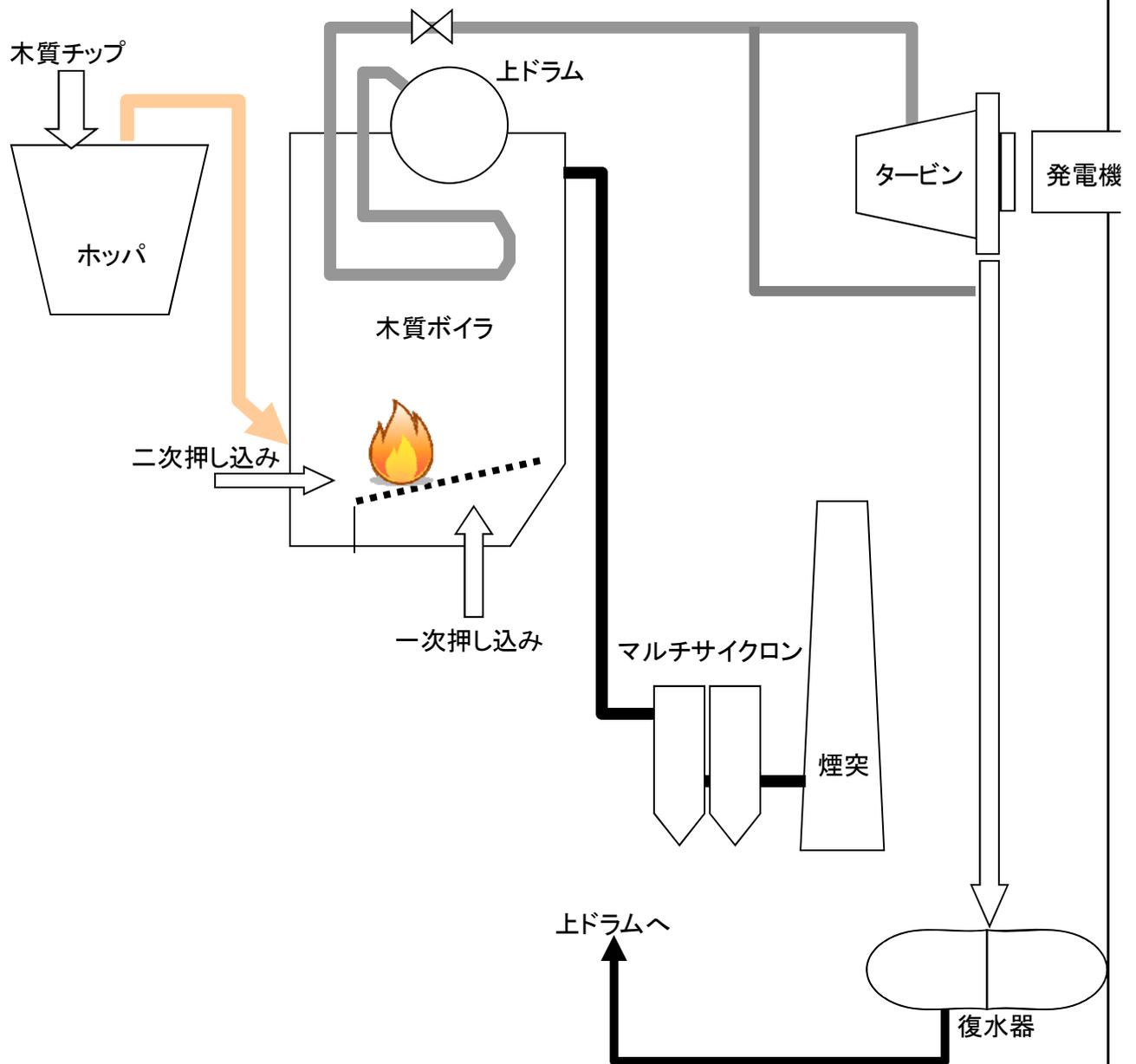


所在	鹿児島市福元町字金見山 1987	事業主体	鹿児島県リサイクル株式会社
問い合わせ先	TEL:099-260-4322	見学	要相談
施設名	木屑ボイラー発電設備	運転開始年	平成9年3月
出資比率	—	原料	住宅解体廃材・土木廃材・木屑・廃パレットなど
利用法	発電(事業所内利用)	原料調達費	廃材等持ち込み(有償引き取り)

システムフロー  
(フロー図)



システムフロー  
(施設全景)



ボイラーと燃料投入口



廃材解体分別作業



蒸気タービンと発電機(1200kW)

施設仕様	木質系廃材(建設土木廃材等)年間破碎処理能力2.7万t ストーカ炉、9t/hボイラ 蒸気タービン発電機定格出力1,200kW 焼却灰は溶融施設でスラグ化(再資源化)してもらっている
運転状況	14時間/日、280日/年運転、燃料消費量20t/日 4人体制(メンテナンス要員含む) 事業所内の破碎機等の電力としてのみ利用している
コスト (イニシャルコスト)	5億円程度(事業全体で32億円)
コスト (ランニングコスト)	メンテナンスコストは600万~700万円/年程度
効果	事業所内使用電力料金が電力会社から購入するより半分程度となる。
施設運営上の課題	重量比10%の焼却灰が発生し、その処理費用の低減